

政策 (- 2) 戦略的な生産・販売による創造的な産業活動の促進

目的

中小企業者や農林水産業者が持続的に発展できるよう経営革新をすすめ、競争力の向上をめざします。

成果指標と目標値

目標値(平成19年度)

従業者1人あたり 製造業付加価値額	795万円
農産物販売金額年間 1千万円以上の農家 数及び農業生産法人数	550戸 140法人
漁業生産量	133千トン

現状値(平成15年度)

786万円
470戸、97法人
132千トン

県内中小企業者の経営革新の状況や農林水産業者の競争力向上をめざした経営規模拡大の状況を見る指標です。

現状と課題 - 政策の取組方向 -

社会経済環境の変化が激しい時代にあって、県内産業は的確で機動的な対応を求められています。

商工業では、技術の修得や、新商品の開発・生産、新たなサービスの提供、コストダウンや納期の短縮化、ITの戦略的な活用など、経営革新を不断に進めることが求められています。

農林水産業は、食料の安定的な供給をはじめ食品加工産業などとの関連も多く、裾野の広い重要な産業ですが、食生活の変化や需要の多様化などに対応した、生産者が将来に夢を持てる、産業として自立する農林水産業の実現に向けて取り組む必要があります。

政策の目的を達成するため、次の施策を実施します。

- 2 - 1 商工業の経営・技術革新の支援
- 2 - 2 農林水産業の生産力の向上支援
- 2 - 3 農林水産、商工業の連携の推進
- 2 - 4 県産品の販路開拓・拡大の支援
- 2 - 5 産学官の連携促進

県民のみなさんへ

厳しい競争の中で企業等が生き残っていくため、試験研究機関の活用などによる独自技術・自社製品の開発や、新たな販路の開拓、拡大など、創造的な企業活動によって経営力を強化してください。